

令和7年度の主要事業について

1 「(仮称)調布基地跡地福祉施設」の開設

都有地（西町）の調布基地跡地に、三鷹市，府中市，調布市の3市で連携し，施設整備を行い，令和8年4月開設を予定。以下のスケジュールで利用者の募集決定を行います。

名称		(仮称)みちふの森	(仮称)こもれば
対象者		重症心身障害者	重度知的障害者
運営事業者		(社福)東京緑新会	(社福)調布市社会福祉事業団
定員	通所	20人	20人
	短期入所	6人	9人
利用までのスケジュール（予定）		7月～ 多摩療護園での実習を兼ねた見学・説明 11月頃 市報等で利用者募集 令和8年2月頃 内定通知の発送	7月～ 職場体験実習の募集 8月～ そよかぜにて実習の実施 11月頃 市報等で利用者募集 令和8年2月頃 内定通知の発送

2 デフリンピックを契機とした障害理解の促進

令和7年11月に実施される東京2025デフリンピック大会で，調布市でもバトミントン競技が行われることを契機に，手話や障害者の意思疎通に関する普及啓発を図ることで共生社会の充実を目指します。

デフリンピックに関連すること

- 東京2025デフリンピック特別授業「デフプロ」の実施
- 市報やHP・各種SNS等を活用した情報発信
- 手話講習会の拡充
- 啓発物の作成

その他

- パラハート月間の取り組み 市報での特集，冊子作成，動画作成等
- 市職員研修・庁内手話挨拶運動の実施